

2014年7月4日発行

J-COF 通信 ～ 低炭素社会の実現に向けて ～

1. 最新ニュース

■2014年6月26日

平成26年度カーボン・オフセット認証取得支援事業の募集開始について
(お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18316>

■2014年6月26日

平成26年度カーボン・オフセット及びJ-クレジット制度に関する
講師派遣支援の実施について (お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18317>

---J-COF 出展イベント-----

■環境広場さっぽろ

開催日：2014年8月1日(金)～8月3日(日)

開催場所：アクセスサッポロ

<http://kankyo-hiroba-sapporo.jp/>

2. カーボン・オフセット関連制度

【カーボン・オフセット制度】

(<http://jcs.go.jp/>)

《スケジュール》

カーボン・ニュートラル認証／計画登録／計画登録変更申請の締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_Neutral.pdf

プロバイダー・プログラム参加申請締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_opp.pdf

認証機関・予備審査機関登録申請の締切日は
以下で確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/offset/offset_schedule.pdf

《制度文書・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

<http://jcs.go.jp/document.html>

カーボン・オフセット認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-co.html>

カーボン・ニュートラル認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-cn.html>

オフセット・プロバイダープログラム各種様式：<http://www.jcs.go.jp/certification-op.html>

《お問い合わせ先》

カーボン・オフセット制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jcs@4cj.org

【J-クレジット制度】

(<http://www.japancredit.go.jp/index.html>)

《新着情報》

■2014年7月2日

J-クレジット制度の概要を更新しました

<http://japancredit.go.jp/menu01/document.html>

《スケジュール》

申請書類提出締切日及び委員会開催予定日は、

以下でご確認ください。

http://japancredit.go.jp/committee_holding/post-1.html

《制度文書・方法論・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

制度文書 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/rule.html>

方法論 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/methodology.html>

申請書類 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/application.html>

《お問い合わせ先》

下記 URL をご確認ください。

<http://japancredit.go.jp/contact/index.html>

【オフセット・クレジット（J-VER）制度】

(<http://www.j-ver.go.jp/index.html>)

《お問い合わせ先》

オフセット・クレジット（J-VER）制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jver@4cj.org

…編集後記…

その土地ならではのものを利用して作る地産地消のエネルギーは一般的に「ご当地エネルギー」と呼ばれますがこのご当地エネルギー、作るだけでなく新たな特産品作りに活かそうと取り組んでいる地域もあるようです。北海道十勝平野の鹿追町（しかおいちょう）の基幹産業は酪農ですが町内の120軒もの酪農農家で飼われる牛の重量は3万トン近くになるそうです。そこで問題になっているのが牛の「糞尿の匂い」。美しい景色から観光にも力を入れたい所ですが、観光と農業が同じエリアに共存するためこの匂いの問題を解消しないと観光客が来なくなるのではという懸念があったそうです。そこで町では海外の似た事例を参考に問題となっていた牛フンを回収し、それを利用したメタンガス発電プラントを完成させました。毎日80トン以上の糞尿を回収し発電することで年間200万キロワットアワー（家庭400軒分）の発電に成功したそうです。また処理過程で匂いの75%がカットされその点でも改善が見られたようです。作られたご当地エネルギーの使い道は新たな町の特産品作り。隣の音更町（おとふけちょう）ではマンゴーのハウス栽培が成功している事から隣町同志で協力し鹿追町でもマンゴーを特産品に成長させようとハウス栽培にこの「ご当地エネルギー」が役立てられているようです。廃棄物から作られた電力が町の活路を見出すための特産品づくりにまで繋がった画期的なケースと言えそうです。今後も各地でこのような事例が増えるといいですね。

…

■メール配信停止ご希望の方は以下のアドレスをクリックしてください。

<https://a00.hm-f.jp/index.php?action=C1&a=86&f=8&g=4&c=3602&code=cf78fd15a1bd9495e6ba33ffc208c5de>

■発行・編集■

カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)事務局
一般社団法人海外環境協力センター(OECC)内
〒105-0003

東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3階

Mail: info@j-cof.org

Tel: 03-5776-0402

Fax: 03-5472-0145

URL: <http://www.j-cof.go.jp>

※このメールに書かれた内容の無断転載、無断複製を禁じます。